



『市民が描いた原爆の絵』展

爆心地である広島市で被爆された方々が自ら描いた絵を展示します。

この絵は、体験者だけが描くことのできる真実味があり、生々しい迫力で原爆による悲惨な状況を伝えています。

作品を通じて、原爆や戦争の悲惨さ、平和の大切さを学ぶとともに、現在でも、核兵器の脅威により、人々の日常生活や生命といった私たちの人権が脅かされている事実を再認識することのできる内容となっています。ぜひご覧下さい。

期 間

8月1日(木)～8月30日(金)

日 程 ・ 会 場

展示期間	展示時間（※）	会場
8月1日（木）～8月14日（水）	午前8時30分 ～ 午後5時15分	庄原市役所本庁舎 1階市民ホール
8月15日（木）～8月22日（木）		庄原市役所西城支所 1階オープンスペース
8月23日（金）～8月30日（金）		口和自治振興センター ロビー

※各会場の「初日の展示開始時間」及び「最終日の展示終了時間」は、
いずれも午前11時となります。

なお、西城支所及び口和自治振興センターでは、土・日曜日、祝日は開催
いたしませんのでご注意ください。

問い合わせ

総務部総務課総務法制係

電話：0824-73-1123 FAX：0824-72-3322

Mail：soumuhousei@city.shobara.lg.jp

